

平成25年度5月期 居宅介護支援部会 議事録

開催日時：平成25年5月23日（木） 18：00～20：00

開催場所：足立区役所 南館 13階A会議室

参加事業所： 62事業所

参加人数： 72名

式次第：1、挨拶

(居宅介護支援部会 弓狩部会長)

2、足立区孤立ゼロプロジェクトについて知ろう！

(足立区地域のちから推進部絆づくり担当課 係長 瀬崎氏)

3、地域包括支援センター関原

(センター長 米村 氏・山内 氏)

4、質疑応答

5、事務連絡

議事録：

2、瀬崎氏より・・・

あだち絆づくりのパンフレットを区民に対し配る。〈チラシ参照〉

孤立させない（おせっかいがキーワード）為に、区では絆づくりに挑戦する。暮らしやすい町・住み続けたいまちの実現を図る。

介護保険サービスを利用していない70歳以上単身の方・75歳のみで生活している方対象。

気づく段階は、住民票の調査により、町会・自治会・民生委員が訪問する。

つなげるでは、地域包括が絆のあんしん協力員を紹介。

寄り添うでは、絆のあんしん協力員が定期的に訪問する。

→その結果、居場所づくりで住区センター活用・サロン活動していただく

気づくという調査が、少しずつ実施されている。区内には町会・自治会数は436。

36地区より動いている。18地区は調査が終了している。

孤立を始めた経緯・・・〈孤立プロジェクト概要資料参照〉

社会的な孤立の改善の為に始まった。区は条例整備を4つ掲げている。

孤立定義・住民情報・調査実施・寄り添い支援

見守りから寄り添いをテーマにしていく。これからは、寄り添い支援を集う。

6月6日・7日、午後14時より、寄り添い支援の養成研修を区役所の庁舎ホールで実施します。地域包括がマッチングをしていく。今後、町会との関係によりつながりが必要な際は、活動が始まっている案内をしてほしい。

3、関原包括センター長より・・・

地域包括の役割が色々でている。〈あだち広報12月号を参照〉

あんしんネットワークは地域の見守り活動。平成12年からスタートしている。取り組む方が、日頃から地域支援センターに声をかけて下さり、地域の課題もみえてくる。あんしんネットからも孤立の相談は包括に集まり、プランとして関係すると思われる。当日、申請しサービス開始のケースも増えているので、今後ご協力をお願いします。

4、質疑応答

①調査から始まるプロジェクトは、どの程度の期間をかけているか

→調査は1年に1回

②参加していない自治会について

→区としてピアールをしていく。会長が集まる機会を利用し説明していく。

③現状の動き

→調査が終わった町会から、孤立の可能性の名簿を作成し、寄り添いは、まだ実施できていない。

④保険サービスにつながっていない方が始めて、その後は保険が入れば中止か

→定期的なサービスにつなげれば、孤立プロジェクトから離れる。

⑤あんしん協力員は現在いるが、絆のあんしん協力員の違い

→絆の協力員は声かけをし、つなげていく方。

→あんしん協力員は何につながっても、必要性があればずっと続く。

5、居宅部会入会金は5月31日が締め切りです。

次回の6月部会は、6月26日水曜日、午後6時より13階B会議室
障害者総合支援法についてです。